

プレスリリース [2024年3月6日]

(計2枚)

市内中学生が「町田市民の野菜摂取量を増やすための取組」 について市に提案します！

市とカゴメ株式会社は、2022年度にカゴメ株式会社が提供する野菜摂取量推定機「ベジチェック®」を活用した食育授業を共同開発し、現在、市内小学校で実施しています。

今回、2024年度9月(2学期)から順次開始される中学校全員給食を契機に小中学校9年間の食育を充実するため、市はカゴメ株式会社と共同でベジチェック®を用いた中学生向けの食育授業を開発し、市内真光寺中学校で今年度、先行して実施しました。

食育授業では、野菜摂取の方法などについて学び、実践したことをもとに中学生の視点で「市民の野菜摂取量を増やすために、市で実践してほしいこと」を取りまとめました。

この度、その学習成果を中学生が発表するとともに、市へ提案します。

■ 日 時：2024年3月13日(水) 午前10時から11時

※午前11時から11時30分まで、生徒を含む学校関係者、市教育委員会
が報道関係者の皆様の取材に対応する時間を設けます。

■ 会 場：市庁舎10階 10-4~5 会議室

■ 提案者：町田市立真光寺中学校1年生各組代表チーム(計3チーム)

■ 内 容

町田市立真光寺中学校1年生が、食育授業の開始前に「ベジチェック®」の測定を行い、各自の野菜摂取量を確認するとともに、国が掲げる「野菜類を1日350g以上摂取する」について、町田市民は目標値に達していない現状(233g)を学んだ上で、生徒が食生活で野菜摂取を増やすための方法を考え、個人ごとに1か月間実践しました。

再度、「ベジチェック®」の測定を行い、各自が取り組んだ1か月間の行動記録を振り返り、学び、実践したことをもとに「市民の野菜摂取量を増やすために町田市で実践してほしいこと」について、グループで研究を行いました。

当日は、各クラスでプレゼンにて選ばれた代表3チームが研究成果を発表するとともに、教育長に提案書を提出します。

■ 「ベジチェック®」について

LEDを搭載したセンサーに手のひらを当てるだけで野菜摂取の充足度を測定することができる機器です。皮膚のカロテノイド量を測定することで、野菜摂取の充足度（1.0～12.0 で表示）と野菜摂取量の推定値（g）を表示します。

※取材を希望される場合は、3月12日（火）正午までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

学校教育部保健給食課 課長 押切 TEL 042 - 724 - 2177